
四天王寺中学校合格

廣田 乃都栴 さん

(所属 神戸住吉教室)

四天王寺中学校合格

金蘭千里中学校合格

岡山中学校合格

テーマ 受験勉強における一番の思い出

「直前2週間の苦しみ」

私は、入試の約2週間前が一番苦しかったです。その理由は、三つあります。

一つ目は、私は1年前からずっと受験までのカウントダウンをしていたのですが、約2週間前になった瞬間に1日、1日をものすごく長く感じるようになったからです。あともう少しで受験、あともう少しで勉強から解放されるのに、ものすごく遠い未来のように感じました。

二つ目は、他者からのプレッシャーが強かったからです。私が受験すると知っている人はみんな「絶対合格」「がんばってね」と言ってくれました。でも、それを言われるととても苦しかったです。特に、「がんばってね」という言葉は最も苦しかったです。なぜなら、「もうがんばっているのにもっとがんばってどうしたらいいの」と思ったからです。でも、この言葉を発した人からすると純粋に受かってほしいと願ってくれているのだと考え、「がんばります」と言い続けました。しかし、これは自分にプレッシャーをかけました。

三つ目は、何も緊張していないのにものすごく不安になったからです。本当にこのままで受かるのだろうかともものすごく不安になりました。だから、私は入試が終わるまで大好きな本を読むことをやめました。それは苦しかったけれどやってよかったと思うので後輩の皆さんも好きなことを最後まで我慢するのもいいかもしれません。

一番苦しい時、私は何度も思いました。「もし、自分が行った塾が浜学園でなければもう少しは楽だったのではないかな。1日に約12時間も塾になんていなくても良かったのではないかな」しかし、この考えは入試の体験をして変わりました。浜学園は色々と考えて大変なことを私達にさせてくれたのだと分かりました。本番でも浜学園で解いたことのあるような問題が多く、公開学力テストを受けている気分で落ちつくことができました。また、入試の2日目、浜学園で長時間勉強していたからこそ体力が続きました。私は本当に浜学園に入ってよかったと身をもって実感しました。本当にありがとうございました。後輩の皆さんも最後まで自分を信じてください。